

- 問1 山形県では、さくらんぼやりんご、ぶどうなどの果樹栽培において、単に市場へ出荷するだけでなく、消費者が直接現地を訪れて収穫を楽しむ形態が広く普及しています。年間の売上金額が6億円を超える規模に成長している、このような農業の形態を何と呼びますか。 (2025年 東京都公立入試 類似)
1. 促成栽培                      2. 観光農園                      3. 施設園芸農業                      4. 契約栽培
- 問2 東北地方に位置する宮城県の県庁所在地として正しいものはどれか。なお、この都市は県名と都市名が異なる例の一つである。 (2016年 北海道公立入試 類似)
1. 高松市                      2. 秋田市                      3. 金沢市                      4. 仙台市
- 問3 オホーツク海から東北地方の太平洋側へ向かって吹く北東の風「やませ」が、夏の間も長期間にわたって吹き続けた場合、この地域の農業にはどのような影響が出ると考えられますか。 (2016年 高知県公立入試 類似)
1. 気温が上がらず日照時間も不足するため、稲などの作物の生育が悪くなる冷害が発生する。                      2. 急激な気温上昇をもたらし、農作物が乾燥して品質が低下するフェーン現象が発生する。                      3. 乾燥した強い風によって農地の水分が奪われ、農作物が枯れてしまう干害が発生する。                      4. 大雨を伴う強風が続くため、河川の氾濫によって農地が浸水する洪水被害が発生する。
- 問4 宮城県などの東北地方太平洋側において、1993年や2003年のように米の作況指数が大きく落ち込む原因となった、夏にオホーツク海高気圧から吹き込む冷たく湿った北東の風を何といいますか。 (2021年 群馬県公立入試 類似)
1. 季節風                      2. フェーン                      3. からっ風                      4. やませ
- 問5 宮城県の稲作において、1990年代前半に「ササニシキ」から「ひとめぼれ」への急速な品種交代が起こりました。1994年には「ひとめぼれ」の作付割合が「ササニシキ」を初めて上回ることになりますが、このような品種交代が行われた背景として最も適切な理由はどれですか。 (2019年 長野県公立入試 類似)
1. 「ササニシキ」は病虫害に弱く、1990年代に県内全域で栽培が禁止されたため                      2. 「ひとめぼれ」が「ササニシキ」と比較して冷害に強く、かつ良食味であったため                      3. 地球温暖化の影響により、宮城県の気候が冷涼な環境を好む「ササニシキ」に適さなくなったため                      4. 政府が減反政策を強化し、収穫量の多い「ひとめぼれ」のみを買い取る制度に変更したため
- 問6 東北地方の太平洋側、特に宮城県沿岸部において、冬の降水量が少なく乾燥した晴天の日が多くなる理由として、地形と風の影響をふまえて説明したものを選びなさい。 (2019年 富山県公立入試 類似)
1. 奥羽山脈が夏に太平洋側から吹く湿った南東の季節風を遮り、冬にだけ雨雲を通過させる仕組みになっているため。                      2. 冬に暖流である対馬海流の上を通る湿った風が、山脈にぶつかる前に太平洋側へ直接吹き込むため。                      3. 夏に冷たい千島海流（親潮）の影響で冷害が発生し、その影響が冬まで残って雲の発達を妨げるため。                      4. 冬の北西の季節風が奥羽山脈を越える際、日本海側に雪を降らせ、太平洋側には乾燥した空気が流れ込むため。
- 問7 山形県の内陸部では、高速道路の整備に伴って電子部品などの工場が多く進出しています。このような製品を作る工場が、沿岸部ではなく内陸部の高速道路沿いに立地する理由として最も適切なものはどれか、選びなさい。 (2017年 兵庫県公立入試 類似)
1. 電子部品は小型で軽量なため、高速道路を利用したトラック輸送に適しており、付加価値が高いため輸送費の負担を抑えられるから。                      2. 内陸部は沿岸部に比べて地価が極めて高く、ブランド力を高めるためにあえて高級な立地条件を選んでいるから。                      3. 原料となる鉄鋼などの重い資材を高速道路で海外から直接輸入し、生産コストを大幅に削減するため。                      4. 電子部品は重量があり、容積も大きいため、鉄道や船舶による大量輸送を前提とした大規模な物流拠点が必要だから。
- 問8 秋田県大潟村の農業統計を全国平均と比較すると、農家一戸あたりの耕地面積が十数倍に達しており、それに伴い一戸あたりの農業産出額も非常に高い数値を示しています。このように、大潟村で大規模な機械化農業が可能となった背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 香川県公立入試 類似)
1. 伝統的な零細経営を維持しながら、複数の農家が共同で一つの土地を耕作したため。                      2. 山間部の傾斜地を整備し、果樹栽培を中心に少人数で効率的な作業を行ったため。                      3. 湖を干拓して造成された広大で平坦な土地を活かし、計画的に入植が行われたため。                      4. 都市近郊に位置することを活かし、ビニールハウスを用いた野菜の生産に特化したため。
- 問9 東北地方の太平洋側では、6月から8月にかけて、太平洋上の北東方向から冷たく湿った風が陸地に向かって吹き込むことがあります。この風の影響で夏の気温が上がらず、米などの農作物の成長が妨げられる現象を何と呼びますか。 (2017年 佐賀県公立入試 類似)
1. からっ風                      2. 季節風（モンスーン）                      3. やませ                      4. フェーン現象
- 問10 北陸地方の石川県に位置し、江戸時代には加賀藩の拠点として栄えた都市Xは、現在も県庁所在地となっている。この都市Xの成り立ちを示す都市形態として最も適切なものはどれか。 (2018年 北海道公立入試 類似)
1. 門前町                      2. 港町                      3. 宿場町                      4. 城下町
- 問11 東北地方の気候条件と産業の成り立ちについて述べた次の文章の空欄にあてはまる語句の組み合わせとして、正しいものはどれですか。「東北地方では、降雪により農作業ができない（①）の期間に、（②）が貴重な収入を得るための（③）として漆器などの生産を行い、それが今日の伝統的工芸品へとつながった。」 (2026年 岡山県公立入試 類似)
1. ①冬 - ②農家 - ③副業                      2. ①夏 - ②農家 - ③本業                      3. ①夏 - ②商人 - ③副業                      4. ①冬 - ②武士 - ③内職
- 問12 東北地方の太平洋側に位置する岩手県について、その県庁所在地と、県東部の沿岸に広がる複雑に入り組んだ地形の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2023年 静岡県公立入試 類似)
1. 仙台市、リアス海岸                      2. 盛岡市、カルデラ                      3. 盛岡市、リアス海岸                      4. 仙台市、干拓地
- 問13 夏の東北地方の太平洋側において、寒流である親潮の影響を受け、冷たく湿った北東の風が吹き込むことで、気温が上がらず稲などの農作物の成長が妨げられる「冷害」が発生することがあります。この風を何と呼びますか。 (2021年 千葉県公立入試 類似)
1. やませ                      2. フェーン                      3. 季節風                      4. からっ風